

三次

広報みよし
2
2010
February

Miyoshi City Public Relations 2010.2.10 No.071



特集

行政チェック市民会議からの提言

連載
Vol.20

地産地消みよし物語
卑弥呼蔵 たべもの屋 赤猫



行政チエック市民会議からの提言

平成22年1月8日「行政チエック市民会議からの提言」が、市長に提出されました。

○「行政チエック市民会議からの提言」とは…

行政チエックとは、市が行う各事業について、その進捗率や費用対効果などを数値でわかりやすく表し、評価するものです。

市の内部の1次・2次評価終了後、公募市民・学識経験者など8名で構成する『行政チエック市民会議』でさらにチエックしていただいています。

今年度は、平成21年度に市が実施した261事務事業の行政チエックの中から、市民会議が重要と判断した18件の事務事業を任意に選択し、市民の視点による外部評価が行われました。提言の要旨は次のとおりです。

(1) 子ども発達支援センター運営事業(育児支援課)

事業の必要性を十分認識し、開設日を拡大していることは評価できます。

身近な場所で専門的な相談や発達の支援を受けたいというニーズに応えるためにも、人材面についてはより充実してもらいたい。また、実施場所については、利便性の面からも検討が必要です。

(2) 一時保育事業(育児支援課)

一時保育の目的は就労形態の多様ななどに対応し、子育て環境を充実させるためのものであります。

したがって、実施場所については、利用者のニーズに沿った柔軟な対応が必要とされます。

(3) 学校支援員配置事業(学校教育課)

子どもの教育的ニーズは多様化してきており、一人ひとりの子どものニーズに応じた教育活動を展開するために、学校支援員を配置したことは評価できます。

学校における教育活動と児童生徒への支援が充実されるよう、学校支援員の配置について、より一層の充実をお願いします。

(4) 食育推進事業(健康推進課)

子どもたちに対する食育は心身の成長などに大きく影響をおよぼし、健全な食生活を身につけ生涯をいきいきと暮らすための基礎となるものとして重要です。

食育講座などを積極的に開催し、啓発に努めているが、内容をより充実させるために、民間企業を活用するなどの方策の検討も必要とされます。

(5) 高齢者見守り隊事業(高齢者福祉課)

高齢者が地域で安心して暮らすための施策として、有意義な事業であると思われれます。しかし、高齢者に限定するのではなく、弱者救済の観点からも制度の充実と地域での見守り、協力するシステムづくりを早急にお願いたします。

(6) 自治振興活動費補助事業(地域振興課)

地域の自主性や自立性を高めるために補助金から交付金に変更となり、地域住民自ら、地域の特性を活かした活動がされています。

交付金制度を有効に活用してもらいために、市は主体的なまちづくりのコーディネート機能をしっかりと果たし、外部監査を行うなどチエック機能を強化することも検討すべきだと考えます。

(7) 農産物加工チャレンジ事業補助(金)(農政課)

「第6次産業」として、農商工が連携することに大きな意味がある事業です。また、三次で取れた物を加工して売るといいうことは、三次の資源のPRにもつながる事業です。市の側もパッケージなども含めて、いかに売れる商品にするかまでをフォローしていくというコーディネート役割を果たすことが重要です。

目次・CONTENTS

行政チエック市民会議からの提言

INFORMATION

みよしHOT NEWS

クリーンセンターから

クローズアップ

奥田元宋・小由女美術館

手をつなぎしあわせづくり

まちづくり(青河)

夢をかなえる自分づくり

すくすく育児

くらしのサポーター

みよしおでかけガイド

青少年育成だより

住宅ナビ

ただいま募集中!!

ミヨシDoスポーツ

図書館掲示板

主な行事ほか

地産地消みよし物語 Vol.20

卑弥呼蔵たべもの屋 赤猫

(8) 経営革新・ベンチャー企業支援 事業(商工観光課)

景気が後退し、経営環境が悪化している中で、新商品の開発や経営革新に取り組み企業の育成やベンチャー企業の創出に向け、積極的な制度の周知が必要です。

(9) 中小企業融資支援制度設置事業 (商工観光課)

厳しい経済状況の中では、中小企業の活性化のためにも、この制度の積極的な利用促進をお願いします。

(10) 創業支援等融資事業(商工観光課)

制度が十分利用されていない現状から、積極的なPRと内容の改善を図ってほしい。サービス業だけでなく、農業を含めた幅広い分野で取り組める制度にするなど、活用が広がることを期待します。

(11) ワークライフバランスの推進に 関すること(育児支援課)

制度の内容について利用しやすいものに変えていく必要があります。

企業が行っている子育て支援策を表彰すること等が、企業にとってもPRにな

ると思います。
ワークライフバランスの推進については、積極的な取り組みと、さらなる工夫をお願いします。

(12) 三次市民バス、デマンド型バス 事業(地域振興課)

高齢化が進む中、意味のある事業ではあるが、効率が悪い部分は見直す必要があります。アンケート等の結果も踏まえ、市民が利用しやすいダイヤや編成を行い、運用してもらいたい。

また、小学校や中学校の統廃合においても、通学で保護者や子どもたちにしわ寄せがよばないよう配慮をお願いします。

(13) ふるさと三次応援回事業(地域振興課)

ふるさと納税については、多くの寄付がされており、これまでの取り組みが成功しているものと思われれます。今後もPR活動により、さらに推進してもらいたい。

(14) 地域大学連携事業(企画調整課)

大学等と連携することによって、地域の活性化や課題の解決を図ろうとする取り組みで、今後も継続してほしい事業です。今年度の取り組みの検証に併せて、制度についてもより利用しやすい事業となるよう改善をお願いします。

(15) 市政懇談会(秘書広報課)

前年度に比べて改善は見られるものの、さらなる配慮をお願いします。現在の2時間という時間設定では、市民にとっては十分な懇談時間ではないように思われます。また年1回という回数も増やしてもらいたい。

市民側も、意見の大半を要望が占めて

いるところもあるため、この点は反省し、よりよい市政執行のため、建設的な意見を述べるべきです。

(16) ISO9001の推進に関する こと(企画調整課)

ISO9001の理念は重要であるが、認証については必ずしも必要ではないと思います。三次市独自のシステムを運用されるべきと考えます。

(17) 行財政改革の推進(企画調整課)

行財政改革により公共サービスの民間委託が進んだ場合、市民の声が反映されていくのが問われています。市民のニーズを適確に把握し、市民の声が届いた公共サービスが今後も実施されることを要望します。

(18) 財政状況の公表(財政課)

財政状況については、一人でも多くの市民に理解を得ることが重要で、引き続きそのための努力をしてもらいたいと思います。

現在の公表内容では十分とは言えません。公表すべきことで改善はありと考

えます。
この提言をはじめ、行政評価については、ホームページにも掲載していますのでご覧ください。

○市ホームページ

<http://www.city.miyoshi.hiroshima.jp/>

問い合わせ先

地域振興部企画調整課企画調整係

☎(0824)6216115

☎(0824)6216137

✉kikaku@city.miyoshi.hiroshima.jp

今月の表紙

三次市消防出初式

(十日市親水公園)



1月10日(日)、新春恒例の三次市消防出初式が、十日市親水公園で行われました。

(関連記事7ページ)

「人と人」、「地域と人」を結ぶ 情報誌

三次

Miyoshi City Public Relations 2010.2.10 No.071

広報みよし
2
2010
February

市・県民税の住宅ローン控除が変わります

平成21年度の税制改正により、平成22年度(平成21年分)から対象となる方や申告方法が変わります。

●対象者

○入居日

平成11年1月1日から平成18年

12月31日(平成20年度から)

平成21年1月1日から平成25年

12月31日(平成22年度から新設)

○適用条件

所得税の住宅ローン控除を受けている方で、所得税から税額控除しきれなかった方

●適用を受けるには

○今までに所得税の住宅ローン控除を受けたことがある方

・年末調整のみの方は、給与支払

報告書により適用となります。

・確定申告をする方は、確定申告

書により適用となります。

○初めて所得税の住宅ローン控

除を受ける方

・今までどおり税務署での確定申

告が必要です。

告が必要です。

※市・県民税の住宅ローン控除申告書の提出は不要です

問い合わせ先

・市・県民税の住宅ローン控除について

財務部課税課市民税係

☎(0824)62-6122

☎(0824)62-6137

✉kazei@city.miyoshi.hiroshima.jp

・確定申告について

二次税務署

☎(0824)62-2721

市・県民税申告相談受付のお知らせ

申告相談 2月16日(火)から
3月15日(月)まで

市・県民税の申告は、平成22年度の市・県民税や国民健康保険税などの算定根拠になるもので、所得等がない方でも申告が必要です。詳しい申告相談受付の日程等は「広報みよし」1月号の折込チラシや市ホームページをご覧ください。

問い合わせ先

財務部課税課市民税係

☎(0824)62-6122

☎(0824)62-6137

✉kazei@city.miyoshi.hiroshima.jp

農業用償却資産の耐用年数が改正されました

平成20年度の税制改正により、農業用償却資産の耐用年数が大幅に改正されました。個人については平成21年分の申告から適用となります。旧年分から登録してあるものも平成21年分の申告から変更後の耐用年数で申告していただくこととなりますのでご注意ください。

主な改正内容は、建物を除くほとんどの農業用償却資産の耐用年数が一律7年になりました。

(改正例)

トラクター	5年、8年→7年
草刈機	5年、8年→7年
ボイラー	8年→7年

詳しい変更内容は、市ホームページなどをご覧ください。

問い合わせ先

財務部課税課市民税係

☎(0824)62-6122

☎(0824)62-6137

✉kazei@city.miyoshi.hiroshima.jp

または各支所総合調整係

ご存知ですか？ 農地相続は農業委員会への届出が必要です

●「相続」「遺産分割」「時効取得」「法人の合併・分割」などにより農地法の許可を要せずに農地を取得した方は、農業委員会への届出が必要です。

●届出をしなかったり、虚偽の届出をしたりすると、10万円以下の過料に処されることになりました。●耕作できない場合などは、農業委員会から貸し借り等の「あつせん」をしますので申し出てください。

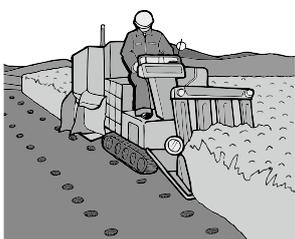
問い合わせ先

農業委員会事務局

☎(0824)62-6193

☎(0824)64-0172

✉nouguyu@city.miyoshi.hiroshima.jp



電子申告をはじめてみませんか？

e-Tax(国税の電子申告)やeLTAX(地方税(市税)の電子申告)を利用すると、税の手続きが便利になります。

e-TaxやeLTAXを利用するメリット

e-TaxやeLTAXを利用すると、税務署や申告会場に行くことなく自宅のパソコンで申告を行えるようになります。さらに、個人の場合は、源泉徴収票などの添付書類を省略できます(ただし、添付書類は原則3年間の保存が必要です)。また、平成21年分の所得税の確定申告をe-Taxで期限内に行った場合、最高5,000円の税額控除を受けることができます(ただし、平成19年分・20年分の確定申告でこの控除を受けた方は受けられません)。



e-Tax (イータックス)		eLTAX (エルタックス)
対象	国 税	地方税(市税)
電子申告できる内容	<ul style="list-style-type: none"> 所得税、法人税、消費税、酒税および印紙税の申告 納税証明書の交付請求 給与所得の源泉徴収票(および同合計表)などの法定調書の提出 各種申請および届出書など 	<ul style="list-style-type: none"> 給与支払報告書の提出 特別徴収に係る給与所得者異動届出 普通徴収から特別徴収への切替届出 退職所得に係る納入申告および特別徴収票の提出 特別徴収義務者の所在地・名称変更届出 償却資産の申告
届出方法	e-Taxのホームページからインターネットで届出または書面で税務署へ提出	eLTAXのホームページからインターネットで届出

個人で電子申告を行う場合の流れ

役三 次 所 市	1	住民基本台帳カードの申請(電子証明の発行も含む)
	2	住民基本台帳カードの発行
店小 等 売	3	ICカードリーダーの購入
	4	e-Tax 開始届出書の提出
税三 務 署 次	5	e-Tax 利用者識別番号等の取得
	6	e-Tax による申告

この例は三次市役所にて発行する電子証明書を利用する場合のものです。その他民間認証局等が発行する電子証明書はe-TaxやeLTAXのホームページで、ICカードリーダーは各電子証明書の発行機関でご確認ください。

確定申告はお早めに

平成21年分の確定申告会場は「**三次税務署**」です。昨年と会場が変更になっていますのでご注意ください。

- 開設期間 **2月16日(火)~3月15日(月)**
- 受付時間 **9時~16時(土、日を除く)**
- 相談時間 **9時~17時(土、日を除く)**

最終日付近は混雑します。お早めにご来場ください。

問い合わせ先

e-Tax(確定申告・イータックス)に関すること **三次税務署** ☎(0824)62-2721
eLTAX(エルタックス)に関すること **財務部課税課市民税係** ☎(0824)62-6122



「消費者ホットライン」が 全国始動しました

全国共通の相談ダイヤル「消費者ホットライン」が、本格的に全国スタートしました。

電話番号は次のとおりです。

0570-064-370

まもろうよ みんなを！

消費者ホットラインとは、消費生活窓口の番号がわからない場合や休日などで窓口相談できない方のために、消費生活相談の最初の一步を踏み出しやすくする全国共通の番号です。

この番号にかけると、お近くの市や町の消費生活相談窓口や国民生活センターなどにつながります。

(ダイヤル後、お住まいの地域の郵便番号を入力することになります。)

※注意：ナビダイヤルを使用しているため、PHSやIP電話、プリペイド式携帯電話では通話ができません。(フリーダイヤルと違い通話料がかかります。)

《心配なときは、消費生活相談窓口へ》

総合窓口センター総合相談係では、悪質業者の被害にあわないための消費者出前講座を行っています。常会や地域でお気軽にご利用ください。

問い合わせ先

総合窓口センター市民生活課総合相談係

☎(0824)62-6222

☎(0824)63-2800

✉shimin@city.miyoshi.hiroshima.jp



●消費生活相談コーナー

相談日時 毎週月・火・木・金曜日の
9時から16時

消費生活相談

☎(0824)62-6222

シリーズ ● 第19回

長寿医療制度

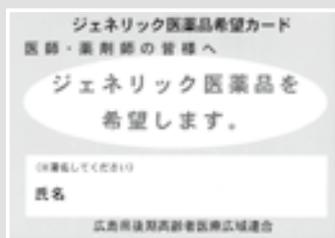
(後期高齢者医療制度)

ジェネリック医薬品って何？

『ジェネリック医薬品(後発医薬品)』とは、先発医薬品(新薬)の特許期間(20~25年)が過ぎてから、厚生労働省の承認を受けて、他の製薬メーカーから発売される、有効成分などは同等の低価格の薬の総称です。

長寿医療の被保険者の方へは、1月下旬に広島県後期高齢者医療広域連合から『ジェネリック医薬品お願いカード』が送られています。医療機関を受診する際は、『ジェネリック医薬品お願いカード』を提示し、医師や薬剤師と相談されることをお勧めします。

ジェネリック医薬品へ切り替えることで、被保険者の皆さんの自己負担額が減り、医療費の健全化も図ることが期待されます。



問い合わせ先

総合窓口センター保険年金課保険年金係

☎(0824)62-6134

☎(0824)63-2800

✉hoken@city.miyoshi.hiroshima.jp

広告 三次市にお住まいのみなさん 木造住宅の
耐震診断・耐震改修工事はおまかせ下さい!!

三次市の補助金制度も活用できます。建築士が相談をお受け致します。

(対象となる建築物に限ります)(三次市木造住宅耐震診断設計資格者 第19-27号)

住友不動産 739-0011 東広島市西条本町7-29(林ビル1階)
TEL082-431-3525 FAX082-423-1751
新築そっくりさん 広島東営業所 http://www.sokkuri3.com

まずはお気軽にお電話下さい。

0120-356-218

資料請求券
ハガキにこの券を貼って
送ってください。

地域の安全・安心のために 三次市消防出初式

新春恒例の三次市消防出初式が、1月10日(日)に十日市親水公園で行われました。厳しい寒さの中、消防団員と三次消防署員など総勢約1,000人が参加し、無火災への誓いを新たにしました。

昨年も全国各地では多くの火災や大規模な災害が発生しています。安全・安心なまちづくりのために、日ごろから、家族や地域で防災について話し合う機会を持つてみてはいかがでしょうか。



まち・ゆめ基本条例検証はじまる



市のまちづくりの指針を定めた「三次市まち・ゆめ基本条例」の検証作業が、1月19日(火)から始まりました。この検証は条例に基づくもので、8名の市民委員により、条文を見直すべきかどうかなどの検証が行われます。

第1回目の委員会では、市民と行政の協働によるまちづくりの成果や「三次市まち・ゆめ基本条例」の継続的な広報活動の必要性などの意見がかわされました。

この検証は3月まで行われ、その後、市長に対して答申が出される予定です。

小・中学生がロボット&ロケットづくりに挑戦!

ロボットやロケットの仕組みや動きを学ぶ講座が、1月23日(土)・24日(日)に塩町中学校で開かれました。これは三次市地域大学等連携事業を活用して、NPO法人三次科学技術教育協会(MISTEE)と広島国際大学寺重研究室が協働して開催されたもので、両日とも親子連れなど約15人が参加しました。

子どもたちは普段あまり聞くことのできない宇宙工学の話などにも興味深く耳を傾けていました。また、24日には実際にロケットの打ち上げが行われ、勢いよく空へ飛び出すお手製のロケットを見て、子どもたちからは歓声があがっていました。



無病息災を願って 的弓祭

1月7日(木)、無病息災を願う「的弓祭」が甲奴町小童の須佐神社で行われました。大勢の参拝者が見守る中、宮司がかぶら矢と弓を3回打ち鳴らして悪魔を追い払った後、若松の間につるした的に矢を放ち、無病息災を祈りました。

古くからの的が取り付けられている松の枝は無病息災のお守りになるという言い伝えがあり、参拝者は競ってこの松の枝を持ち帰っていました。

クリーンセンターから

問い合わせ先

総合窓口センター 環境政策課 業務管理係 ☎(0824)66-3449

☎(0824)66-3168 ✉shigen@city.miyoshi.hiroshima.jp

危険
です

燃やせるごみの中に 金属類などを混ぜないで

市ではごみの資源化を推進するとともに、適正かつ円滑な処理を行うため、17分別収集を実施していますが、一部燃やせるごみの中に空き缶や危険ごみなどが混入していることがあります。

混入した金属類は、焼却処理の際に燃え残って、灰出しコンベアに挟まるなど、円滑な焼却処理に支障が生じることがあります。また、中身のあるスプレー缶などは、爆発、火災を引き起こす要因となります。

重大な故障や火災等が発生すると、毎日、家庭から出されるごみを長期間処理できなくなります。正しい分別にご協力ください。



ルール無視！こんな悪質なケースも…



スプレー缶、空き缶などを中身の見えない青や黒のビニール袋に入れ、燃やせるごみと一緒に出すケースが見受けられます。

このような「分別がめんどろ。わからなければいい」という一部の心ない人の行為は、思わぬ事故などにつながります。絶対にやめてください。



「明らかに分別されていない」と判断できるごみは、 収集、処理しません

正しく分別されていないごみは、効率のよい処理ができないばかりでなく、処理過程でのケガや、機械の故障につながります。

このため、収集の際には、「収集できない理由」を明記し収集していません。また、クリーンセンターへの直接搬入の際も、正しく分別されていないごみについてはお断りしています。ご理解とご協力をお願いします。

よしず、すだれの 出し方

大きさによって、「燃やせるごみ」、「粗大ごみ」のいずれかで出してください。

※区分の目安

- 小さなもの(三次市指定ごみ袋に入りきるものは、燃やせるごみの袋に入れ、集積場へ出してください。
- 大きなもの(三次市指定ごみ袋に入りきらないものは、丸めて紐掛けし、粗大ごみとして集積場へ出してください。



奥田元宋・小由女

美術館 クローズアップ

平成21年度

第4期常設展 情報

期間／～4月13日(火)まで



奥田小由女《蝶》1998(平成10)年



奥田元宋《煌》1991(平成3)年
豊かに色づいた秋の山の月明かりに浮かび上がる姿が目を惹く印象的な作品です。この作品は、改組23回日展の出品作です。

鮮やかな色彩の蝶が女性の指に静かに止まっています。袖を広げた女性の姿は、それ自体が羽を広げた蝶のように見えます。改組第30回日展の出品作です。

今期の常設展では、「元宋の赤」を中心とした伸びやかな風景画と、春を思わせる華やかな人形をご堪能ください。

また、奥田元宋の師匠である児玉希望の屏風作品《波濤群鶴》も展示しています。群青の迫力ある画面が目飛び込んでくる大作で、波の表現や鶴の脚の皮膚や飛沫など、細部にわたり大和絵風の古典的な技法の特徴が現れた豪華な作品です。この機会にぜひご覧ください。

ボランティアスタッフ募集!

現在、奥田元宋・小由女美術館ではボランティアスタッフがさまざまな分野で活躍されています。この度、受付・監視グループ、ガイドグループのボランティアスタッフの募集を行います。

新たにボランティアスタッフとして活動いただける方を対象に「OGS夢スタッフ養成講座」を開催します。

参加を希望される方は事前に奥田元宋・小由女美術館にご連絡ください。多くの皆さんの参加・ご協力をお待ちしています。



●養成講座スケジュール

3月6日(土) 美術館ボランティアスタッフについて
受付・監視グループの活動について
ガイドグループの活動について

ところ 奥田元宋・小由女美術館多目的室

時間 14時～15時30分

※その他、環境美化グループ・呈茶グループ・広報グループも随時募集しています。
お気軽にお問い合わせください。

【その他活動内容】

- 企画展に伴う勉強会の実施
- 美術館視察研修など

問い合わせ先 奥田元宋・小由女美術館

☎(0824)65-0010 FAX(0824)65-0012 ✉info@genso-sayume.jp



問い合わせ先
 青河自治振興会
 ☎(0824)67-3701
 ✉aoga@m-city.jp

子どもから大人まで 夢がもてる町

育児サークル～ほたるっ子～



未就学児とその親同士が交流する場をつくろうと、母子推進委員と親が協力して今年度から発足したサークルです。親子クッキングや遊びなどを通して、子ども同士、親同士が楽しく遊び一息つける場を提供しています。今後は地域の方に昔の遊びを教えてもらうなどの交流もしていきたいと考えています。

しあわせづくり
 of Peace
 くり 青河 編

あたたかい青河の人々!

福寿会と子どもたちが 竹細工に挑戦

地域の大人と子どもの交流の場をつくろうとはじめた地域の里親事業。この活動の中で今年度初めて「みんなで竹細工を作ろう」を行いました。先生は地元福寿会の皆さん。竹ぼっくり、竹馬、竹水鉄砲などの作り方を教わりました。とても楽しそうに作る大人を見た子どもたち。自然と笑顔になり会話もはずみ楽しいひとときを過ごしました。古き良き時代のゆったりとした風景が青河には残っています。



青河ボランティアの会 ～おふくろの味をいつまでも～

青河ボランティアの会では地域の高齢者の方々に元気に過ごしてもらおうと、年に6回のいきいきサロンと2回の配食を行っています。毎回地元産の旬の食材を取り入れたおいしい食事と演芸でおもてなしをしています。

また、町内での各種行事(芋掘り交流など)では青河味噌を使った豚汁を朝早くから用意するなど積極的に活動しています。青河の“おふくろの味”として親しまれています。





都市と農村との交流 ～心と心のつながりを大切に～



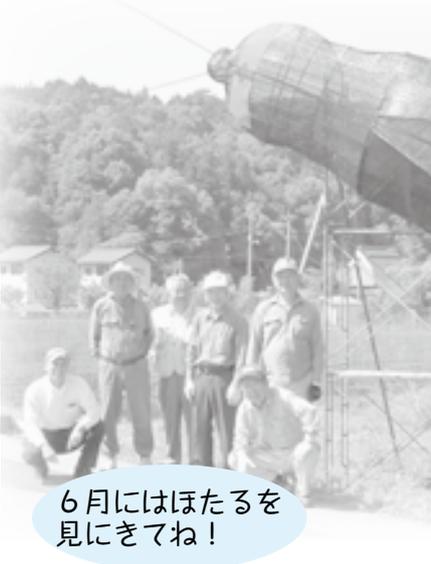
手をつなぎ
Hand in Hand

まちづ

いつも元気でこころ

広島市から親子200組が青河へ

今年で10年目となる広島市の幼稚園との芋掘り交流。これまでは「園児と地域」の交流でしたが、今年は幼稚園の「親父の会と地域」の交流となり、親子200組が参加しました。この日に向け町民が一体となって育てたさつまいもと大根を楽しく収穫しました。収穫後は、つきたてのもちや豚汁でおもてなし。芋の育て方、抜き方、大根葉の食べ方などお父さん同士の会話もはずみました。子どもたちは大きな芋に大歓声をあげ、お父さんからは、「久しぶりに土に触った、田舎の空気はおいしい、また来年も来たい」との感想が聞かれ大変うれしい1日となりました。田舎の気持ちよさを親子で感じてもらうことができたようです。



6月にはほたるを見にきてね!

青河から広島市宇品公民館へ

青河まちづくりビジョンの基本方針として掲げている“都市との交流事業”に基づき今年度から広島市南区にある宇品公民館との交流をスタートさせました。11月7・8日には宇品公民館祭りに延べ約50名の青河町民が参加しました。

青河からは町民が生産した約2000品の野菜を持参し販売。野菜のおいしい食べ方などを伝授しながらの販売は大変好評でほぼ完売しました。現地では三次市出身の方が声をかけてくださったり、販売の手助けをしていただいたり、地域の絆を強く感じました。また、栽培した野菜を出品した町民も自分の野菜が売れた喜びを感じることができました。今後も継続して都市との交流を行いたいと考えています。



夢をかなよえる 自分づくり

問い合わせ先

福祉保健部 健康推進課 健康推進係

☎(0824)621-6232

FAX(0824)621-6382

✉kenko@city.miyoshi.hiroshima.jp

あなたのこころの健康状態は？

セルフチェックから始めよう！

最近1カ月の状況を振り返って、当てはまる数が多い人は、ストレスがたまっている可能性があります。重症にならないうちに原因について考えてみたり、ストレス解消を図ったりして対策をとりましょう！

- イライラする
- 不安だ
- 落ち着かない
- 憂うつだ
- よく眠れない
- 体の調子が悪い
- 物事に集中できない
- することに間違いが多い
- 仕事で強い眠気に襲われる
- やる気が出ない
- へとへとだ(運動後を除く)
- 朝起きたとき、ぐったりした疲れを感じる
- 以前と比べて、疲れやすい

うつ病とは？

〜誰でもかかる可能性がある病気〜

うつ病は、気分が落ち込んで何に対しても興味が持てず、活力が低下する病気です。ストレスや性格・行動のクセ

早期発見・早期治療が大切です

も関連して、脳の神経伝達物質の働きが弱まったことにより、脳機能のバランスが崩れた状態と考えられています。うつ病は、誰でもかかる可能性があります。15人に1人は、生涯に1度はかかり、15人に1人は、生涯に1度はかかり、15人に1人は、生涯に1度はかかるといわれています。

精神保健福祉制度について、ご存知ですか？

精神疾患で受診されている方には、次のような制度があります。かかりつけ医とご相談のうえ、詳しくは健康推進課へお問い合わせください。

●自立支援医療(精神通院)制度

精神疾患のため通院治療を受けた場

合の自己負担部分の一部を公費負担する制度です。対象になる医療費は、指定医療機関で治療等を行った場合のみです。

*申請には、所定の診断書が必要です。

●精神障害者福祉保健手帳

この手帳は、精神障害者の自立と社会参加の促進を図るためのものです。障害の程度により、1〜3級まであります。

アルコールやこころの健康に関する相談、問い合わせは

■三次市の相談窓口

福祉保健部健康推進課健康推進係

☎(0824)621-6232

■広島県の相談窓口

広島県北部保健所 保健課

☎(0824)631-5181

(内線3342)

来月の献血

3月8日(月)

10時〜12時、13時〜15時
広島県三次庁舎

3月15日(月)

10時〜11時、12時〜15時
三次市役所

新型インフルエンザワクチンの接種対象者および接種スケジュールが見直されました。

これまでの優先接種対象者に加え、1月19日から健康な成人(19歳〜65歳未満)および1歳未満の小児が新たに対象者となりました。これにより、市民全員が新型インフルエンザワクチンの接種対象者となりました。

また、高校生と高齢者(65歳以上)の接種スケジュールについては、当初の予定が前倒しされ、1月14日から接種ができることとなりました。ワクチン接種を希望される場合は、あらかじめかかりつけ医などに相談してください。

※1歳未満の小児は、予防接種によって免疫をつけることが難しいため、新型インフルエンザワクチンの接種は推奨されませんが、接種を希望される保護者の方はかかりつけ医などにご相談ください。

すこやか😊4コマ



「みよし版食事バランスガイド」掲載メニュー紹介

バランスよう食べて みんなでコマをまわそうや



「食事バランスガイド」は1日に「何」を「どれだけ」食べればよいかをわかりやすく「コマ」の形で表したものです。この「コマ」がうまく回ると「バランスのよい食事がとれている」こととなります。「食事バランスガイド」は市ホームページに全文を掲載していますので、食生活の参考にしてください。

⑧ミルクリゾット (布野)

材料 (4人分)

大根……………	240g	ごはん……………	400g
長ねぎ……………	80g	牛乳……………	600cc
油……………	小さじ1	粉チーズ……………	大さじ1
水……………	400cc	塩……………	少々
固形コンソメ……………	1個	こしょう……………	少々

作り方

- ①大根は千切り、長ねぎは小口切りにする。鍋に油をひき、大根を炒め、長ねぎを加えてさらに炒める。
- ②①に水、コンソメを入れ、煮立ったらご飯を入れる。牛乳を加えて、弱火でひと煮する。
- ③粉チーズを加え、塩、こしょうで味を整える。

牛乳にはたんぱく質、カルシウム、脂質などの栄養が豊富に含まれています。そのまま飲んでもおいしいですが、調理に利用すれば食べ方の幅はもっと広がります。料理にコクを出したり、塩味や甘味を強めたりするので、いつもの味付けより塩や砂糖を控えめにできます。味噌汁や卵焼き、煮物などにも使ってみてください。



問い合わせ先 福祉保健部健康推進課食育推進係
 ☎(0824)65-1294 ☎(0824)62-6382
 ✉kenko@city.miyoshi.hiroshima.jp

健康相談等のお知らせ (広島県北部保健所)

相談	とき	ところ	その他	問い合わせ・申し込み先
心の健康相談	3月16日(火)	広島県北部保健所 (広島県三次庁舎第3庁舎内) 三次市十日市東四丁目6番1号	対象: ストレス・うつ病など心の健康について不安のある方およびその家族など スタッフ: 精神科医師 保健師	電話でご予約ください。秘密は厳守します。 広島県北部保健所 保健課保健対策係 ☎(0824)63-5181 (内線3342) ☎(0824)63-5190 ※電話をお使いになれない場合はFAXでお申し込みください。
エイズ検査・相談	3月10日(水)		検査は無料・匿名で受けられます。結果はその日にお知らせできます。相談は随時実施しています。	

すくすく 育児

ひろしまチャイルドライン 三次分室講演会 ～いま、子どもたちの声～



子どもたちの一番の悩みってどんなこと？
いつも、子どもたちは、はなしたいとき、
きっとおもっています。
でも、なかなかだれにも話せない…
チャイルドラインの電話に…
スクールカウンセラーのところに…
そっとおいていった子どもたちの声から…
今、子どもたちが抱えている
不安や悩みに耳を傾け、
いっしょに考えてみませんか？



保 育 所 開 放

身近な場所で集い、
遊び、相談できるよう、
保育所を地域へ
開放します。
気軽に遊びに
おいでください。
詳しい内容などは、
それぞれの保育所へ
お問い合わせください。



と き **2月21日(日)** 13時30分～15時30分
と ころ **三次市福祉保健センター 4階**

**入場
無料**

内 容

●第1部 チャイルドライン報告
報告者／上野和子さん(特定非営利活動法人ひろしま
チャイルドライン子どもステーション理事長)

●第2部 子どもたちの今の声
講 師／石田 茂さん(スクールカウンセラー)

講師プロフィール
県立高等学校退職後、現在は中学・高校にスкуль
カウンセラーとして勤務。生徒、保護者、教
職員に向け講演活動を展開中。その他、上級教
育カウンセラー・キャリアカウンセラー・三次フ
リースクール代表。

※託児をご希望の方は2月19日(金)までに、
☎(0824)63-9871(金本)へご連絡ください。

問い合わせ先

特定非営利活動法人ひろしまチャイルドライン
子どもステーション

☎090-7998-6113 FAX082-272-5540

✉hiroshima-childline@fine.ocn.ne.jp

次世代育成支援行動計画 (後期計画)素案に関する パブリック・コメント

市では、次代を担う子どもたちが
健やかに生まれ育つための環境づく
りを実現するため、「次世代育成支
援行動計画(後期計画)」の策定に向
け取り組んでいます。

この度、この計画の素案がまとま
りましたので、次のおり皆さんか
ら意見を募集します。

募集期間

2月17日(水)～3月8日(月)まで

資料の閲覧 市役所および各支所の
窓口、市ホームページなどで閲覧
できます。

意見の提出方法 募集期間内に持
参、郵送、FAX、メールのいづ
れかの方法によりご提出くださ
い。

※詳しくは、市ホームページをご覧
いただくか、育児支援課へお問い
合わせください。

意見の提出・問い合わせ先

子育て支援部育児支援課育児支援係

〒728-0001

三次市十日市東三丁目14番1号

☎(0824)62-6148

FAX(0824)62-6300

✉ikuji@city.miyoshi.hiroshima.jp

平成21年度 「朝ごはんレシピ」優秀作品決定!

市内小・中学生を対象に募集した「朝ごはんレシピ」計117作品の中から、次のとおり各賞が選ばれました。各賞は、1次審査を通過した小・中学生各4人が実際に調理する「朝ごはんづくりコンテスト」を行い、それらを審査員5名(委員長:県立広島大学

加藤秀夫教授)が審査し決定しました。

入賞作品以外にも栄養を考えたもの、旬の食材を使ったもの、簡単に作れるものなど、子どもたちの朝ごはんに対する思いや工夫が詰まった数多くのレシピが寄せられました。

【小学生の部】

- 最優秀賞** 益田珠己さん(十日市小5年)
カブとベーコンのあったか豆乳スープ、きんぴら
カブの葉っぱふりかけごはん、カラフル卵焼き
- J A 賞** 亀崎徹宣さん(作木小6年)
ボリューム満点目玉焼きごはん、わかめスープ
- 優秀賞** 斎藤希翼さん(栗屋小6年)
アレンジ食パン:ピザ風地中海編、グラタン風地中海編
- 優秀賞** 米田美樹さん(十日市小5年)
おばあちゃん風長いものお焼き

レシピ賞(敬称略)
斉藤望翔(栗屋小)、滝口真実、中崎慎太郎、原田賢志(作木小)、中島栄美(安田小)、平戸綾、竹岡さやか、横山美穂(三次小)、岩水桐吾(灰塚小)、田邊湖都(八次小)

【中学生の部】

- 最優秀賞** 柿森菜帆さん(塩町中3年)
3色モッチーズ、ふわふわスープ
- J A 賞** 原田瑞季さん(三和中2年)
おにぎりサンド
- 優秀賞** 坂口友梨さん(八次中1年)
りんごホットケーキ、ゆずの香りコンソメスープ
- 優秀賞** 山本春香さん(十日市中2年)
ごはん、みそ汁、青菜の卵とじ、フルーツヨーグルト

レシピ賞(敬称略)
信岡咲(八次中)、大畠朱美、児玉和貴、一面伊吹、貞森真実(十日市中)、分島亮汰、鷲川響子、長岡亮汰(川地中)、三上奏子(三良坂中)、畠奈津実(作木中)

問い合わせ先 福祉保健部健康推進課食育推進係

☎(0824)65-1294 ☎(0824)62-6382 ✉kenko@city.miyoshi.hiroshima.jp

子育てサポート事業 まかせて会員講習会

自宅で子育ての援助をしたい方を対象に「まかせて会員講習会」を開催します。子育てを応援したい方、ぜひご応募ください。※託児あり(要予約です)

と き 2月25日(木) 9時30分~12時
と ころ 三次市福祉保健センター4階研修室
対 象 市内在住で子育ての援助をしたい人
申し込み方法 2月23日(火)までに育児支援課へ電話
またはFAXでお申し込みください。

- ※三次市子育てサポート事業とは
子育ての援助を受けたい人(おねがい会員)と応援したい人(まかせて会員)が会員となり、子育てを助け合う相互援助活動です。市が依頼を受けて仲介をします。
- 対象年齢 小学校3年生まで
 - 援助活動の内容
 - ・保育所に入所するまでの期間、子どもを預かる
 - ・保育施設終了後や放課後、子どもを預かる
 - ・保護者の仕事や習い事など、必要に応じて子どもを預かる

申し込み・問い合わせ先

子育て支援部育児支援課育児支援係
☎(0824)62-6148 ☎(0824)62-6300

行事のお知らせ

相談	と き	と ころ	対 象	内容など	問い合わせ・申し込み先
子育て相談	2月23日(火) 9:30~11:00	三次市福祉保健センター3階	乳幼児とその保護者	身体計測、離乳食、食事、歯とお口、育児のことなど気軽にご相談ください。また友達作りに来てみませんか?	福祉保健部健康推進課母子保健係 ☎(0824)62-6257 ☎(0824)62-6382 ✉kenko@city.miyoshi.hiroshima.jp
	3月10日(水) 10:30~12:00	みわ保健センター			
	3月23日(火) 9:30~11:00	三次市福祉保健センター3階			
パパ・ママスクール	3月14日(日) 13:30~16:00	三次市福祉保健センター3階	妊婦さんとその家族	もうすぐお父さん・お母さんになる方を対象にパパ・ママスクール(マタニティークラス)を開催します。ご夫婦での参加もお待ちしておりますので、子育てのノウハウと一緒に学び、体験しましょう!	
離乳食講座	3月9日(火) 13:30~15:30	三次市福祉保健センター3階	7ヵ月頃~18ヵ月頃までの乳児を子育て中の保護者	みんなで一緒に離乳食を作りながら、楽しく交流しましょう! 10名で締め切ります。 ・託児を行いますので、ご希望の方はお知らせください。 ・申込締切 3月4日(木)	福祉保健部健康推進課食育推進係 ☎(0824)65-1294 ☎(0824)62-6382 ✉kenko@city.miyoshi.hiroshima.jp
	3月16日(火) 13:30~15:30	吉舎保健センター	18ヵ月頃までの乳児を子育て中の保護者	みんなで一緒に離乳食を作りながら、楽しく交流しましょう! 10名で締め切ります。 ・託児を行いますので、ご希望の方はお知らせください。 ・申込締切 3月11日(木)	吉舎支所総合調整係 ☎(0824)43-3111 ☎(0824)43-3062 ✉kisa@city.miyoshi.hiroshima.jp または福祉保健部健康推進課食育推進係

住宅用火災警報器購入助成券取扱店 新規登録紹介

(平成22年1月4日現在)

次の店舗を三次市住宅用火災警報器購入助成券取扱店として新規に登録しました。登録店は随時受け付け中です。

店名 電話番号	所在地
庄原農業協同組合甲奴支店 (0847)67-2231	甲奴町
長岡商事(株) ホームサービスナガオカ (0824)64-8122	十日市西

店舗によっては助成対象機器の一部を取り扱っていない場合がありますので、事前にご確認ください。

問い合わせ先

総務部危機管理課危機管理係
☎(0824)62-6116 FAX(0824)62-2951
✉kikikanri@city.miyoshi.hiroshima.jp

お早めにご利用ください！
**住宅用火災警報器
購入助成事業**

- 市では、住宅用火災警報器の設置率の向上と緊急経済対策の一環として、火災警報器購入に係る助成事業を行っています。11月に各世帯主宛に配布した助成券の**利用期間は3月31日まで**です。お早めにご利用ください。
- 助成券利用方法**
- ①助成券の裏面に世帯主の名前、住所を記入し、押印してください。
 - ②取扱登録店(助成券配布時に一

- 覧表を同封、それ以降登録された店舗については、広報紙やホームページで随時更新中)に助成券を持参してください。
- ③対象商品を購入する際に、差額分を購入店に支払ってください。
- 注意事項**
- ・助成券は第三者への譲渡はできません(1世帯につき1枚のみ)。
 - ・助成券は取扱登録店のみで利用できます。
 - ・助成券の紛失等について、再発行はしませんのでご注意ください。

行政相談委員の 相談所開設

総務省では、国や特殊法人の仕事についての苦情やご意見・ご要望の解決や実現に向けて、行政相談委員による相談所を開設しています。お気軽にご利用ください。

と き	と ころ
2月23日(火) 10:00~15:00	吉舎支所
2月25日(木) 10:00~11:30	君田保健センター
2月26日(金) 10:00~15:00	三次市福祉保健センター
3月6日(土) 10:00~11:30	君田保健センター
3月9日(火)	10:00~15:00 吉舎支所
	10:00~15:00 みわ保健センター
3月10日(水) 9:00~12:00	甲奴老人福祉センター
3月15日(月) 9:00~12:00	みらさか福祉センター
3月21日(日) 10:30~16:00	CCプラザ

※日程は変更される場合がありますので、ご利用の際は、下記にお問い合わせください。

問い合わせ先

総務省中国四国管区行政評価局
☎(082)228-6173 FAX(082)228-4955

障害者相談会開催のお知らせ

障害者(身体・知的・精神)の生活や就労、ご家族の悩みなどの相談を障害者支援センター相談員などが行います。お気軽にご相談ください。

障害者巡回相談	と き	と ころ
相談員 三次市障害者支援 センター相談員 ほか 相談時間 10時~12時	3月8日(月)	作木支所
	3月9日(火)	布野保健福祉センター
	3月11日(木)	みわ保健センター
	3月12日(金)	吉舎保健センター
	3月15日(月)	君田保健センター
	3月16日(火)	甲奴老人福祉センター
	3月19日(金)	みらさか福祉センター

「きこえ」に困っている 人のための相談会

相談員 伊達元一郎(聴覚障害者)
相談時間 9時~12時
※要約筆記あり

と き	と ころ
3月13日(土)	三次市福祉保健センター1階相談室

ピア・カウンセリング

聴覚障害・脊髄損傷・視覚障害・歩行障害・脳血管障害・統合失調症の方々からカウンセリングに応じます。

カウンセリング時間
13時30分~15時30分※要予約(3日前まで)

と き	と ころ
3月6日(土)	三次市福祉保健センター2階活動交流室
3月20日(土)	

問い合わせ先 三次市障害者支援センター

☎(0824)65-1131 FAX(0824)65-1132
✉support@p1.pionet.ne.jp

CATV番組 「広報みよし朗読の 時間」のご案内

目が不自由な方のために、CATV(ケーブルテレビ)において、「広報みよし」の朗読を放映しています。
日時 毎月17日・18日 9時～
チャンネル コミュニティチャンネル 11ch
 ※緊急時や災害時、市議会中継により放送時間を変更する場合は、右記の時間にお知らせします。

●朗読テープ貸し出しのご案内

目の不自由な方へ「広報みよし」
 「議会だより」などの朗読テープを定期的に貸し出しています。利用を希望される方は、三次市社会福祉協議会へお申し込みください。

申し込み・問い合わせ先

福祉保健部社会福祉課障害者福祉係
☎(0824)65-2051
FAX(0824)62-6285
✉fukushi@city.miyoshi.hiroshima.jp
 社会福祉法人
 三次市社会福祉協議会
☎(0824)63-8975
FAX(0824)62-6827
✉mycity3@ca.wakwak.com
 (株)三次ケーブルビジョン
☎0120-3307-344
 または(0824)65-2211
FAX(0824)65-0066
✉info@pionet.jp

IT講演会の開催

三次市と友好都市提携を結ぶインドのハイデラバード市の協力を得て、昨年内に広島マブテック(株)が立ち上がりました。

広島マブテック(株)はインドのIT技術を最大限に活用し、県内だけでなく全国のフィールドで挑戦を始めています。インドとの協働は何を可能にするのか、また日本企業が注目するインドの魅力は何か。新たなビジネスモデルで三次市に元気を生み出そうとする広島マブテック(株)の取り組みについて講演会を行います。

事業者の方だけでなく、広く市民の皆さんにも興味を持っていただける内容です。

とき 2月22日(月) 14時～

ところ 三ツロイヤルホテル

演題 「インドとの架け橋」～広島マブテック(株)の誕生と目指すところ～

講師 広島マブテック(株) 代表取締役 上杉 豪さん
参加費 無料

問い合わせ先

地域振興部企業誘致課企業誘致係
☎(0824)62-6621
FAX(0824)62-6137
✉kiyou@city.miyoshi.hiroshima.jp

在宅緩和ケア講演会

がんになっても安心して暮らせる地域づくりを一緒に考えてみませんか。

とき 3月6日(土) 14時～

(開場13時30分)

ところ 三次グラントホテル

講師 角田直枝さん

(財団法人 日本訪問看護振興財団)

入場料 無料

主催 広島県市立三次中央病院

問い合わせ先

市立三次中央病院地域医療連携室
☎(0824)65-0101
FAX(0824)65-0150

ご利用ください 就学援助制度

小・中学校に在学(入学)する児童・生徒が家庭の経済的理由のために就学困難と認められる場合、学用品費、学校給食費、校外活動費などを補助する就学援助が受けられる制度があります。

詳しくは、児童・生徒の在学(入学)する学校、または学校教育課へお問い合わせください。

問い合わせ先

教育委員会学校教育課学校教育係
☎(0824)62-6184
FAX(0824)62-6288
✉gakou@city.miyoshi.hiroshima.jp

三次での就職・就農をサポート 「ジョブカフェ MIYOSHI in ひろしま」開催

三次市で就職を希望される学生や田舎暮らしを検討されている方を対象に、広島市において三次市内の企業などが参加して、三次暮らしの相談会や新規就農相談会などをを行います。この機会にぜひ、おいでください。

とき 2月20日(土) 12時～16時

ところ ホテル八丁堀シャンテ
 (広島市中区上八丁堀8-28)

参加企業

三次市雇用労働対策協議会ホームページ「みよし就活ネット」
 (http://syukatsu-net.sakura.ne.jp/)に随時掲載します。

対象 どなたでもお気軽にご参加ください。

問い合わせ先

地域振興部地域振興課定住促進係
☎(0824)62-6129
FAX(0824)62-6137
✉chiiki@city.miyoshi.hiroshima.jp

「第9回 図書館へ行こう」& 「古本リサイクル市」

市内で読み語りをしているグループが大集合して「第9回図書館へ行こう」を開催します。絵本の読み語りや手遊び、紙芝居など楽しい時間を過ごしませんか。

と き 3月13日(土)
13時30分～15時
ところ 三次市福祉保健センター4F
ふれあいホール
対 象 幼児から
※おはなしパスポートをお持ちの方は、
当日ぜひお持ちください。



同日は「古本のリサイクル市」も開催します。図書館で不要になった本や、皆さんから寄せられた本を無料で持ち帰ることができます。(※持ち帰り用の袋をご持参ください)
また、家庭で不要になった本を随時受け付けています。読まなくなった本が再活用されるようにご協力ください。(※汚損のある本はご遠慮ください)

と き 3月13日(土) 10時～
ところ 三次市福祉保健センター1Fロビー

問い合わせ先
三次市立図書館
☎(0824)62-2639
FAX(0824)63-2861
✉miyoshi-lib@m-city.jp

みよし が お い ど か け

イベント
いっぱい!



MISTEE実験講座

ロボットを作って動かそう! ～宇宙飛行士も学んだロボット技術～

JAXA(宇宙航空研究開発機構)で宇宙飛行士の訓練に使われた教材でロボットを作ってみませんか。ぜひ、本物のロボットを体験してください。

と き 3月13日(土) 組み立てと作動確認
3月14日(日) プログラム
時間はいずれも10時～15時
ところ 三次市立塩町中学校 理科室
対 象 小学5年生以上
(学生のほか保護者、教員、一般の大人など)
定 員 それぞれ10人
(両日とも参加されることをお勧めします)
持参物 筆記用具
参加料 200円
応募方法 住所、名前、学校名・学年等、連絡先、
参加希望日を3月5日(金)までにメールまたはFAXでお申し込みください。

問い合わせ先
MISTEE(三次科学技術教育協会)
☎・FAX(0824)62-2772
✉pyx@p1.pionet.ne.jp

ホワッと…うふふっ…

さこももみ絵本原画展

絵本の扉を開くと優しさと温かさが伝わってきて知らぬ間にほおが緩んでいる…こんな経験はありませんか。絵本は子どもたちを夢と空想の世界へ誘い、大人には安らぎと癒しのひと時をも与えてくれる不思議な力を持っています。さこももみさんの絵本原画をお子さんと一緒に心ゆくまでお楽しみください。



と き 2月20日(土)～3月14日(日)
9時～17時 ※月曜日休館
ところ 三良坂平和美術館
入場料 一般400円、65才以上300円、
高校生200円
中学生以下、身体障害者手帳等をお持ちの方および介助者は無料
2月20日(土)10時～12時 お絵書き教室、さこももみサイン会
3月3日(水)10時半～11時半 読み語り教室
3月6日(土)14時～15時半 読み語りとワイワイ子どもコンサート

問い合わせ先 三良坂平和美術館
☎・FAX(0824)44-3214

高嶋ちさ子

12人のヴァイオリニスト コンサート

全国各地で数多くのコンサートを開催し、美しいヴァイオリンの音色で観客を魅了する高嶋ちさ子さん。「クラシックをより身近に」をテーマに自ら立ち上げたプロジェクト「12人のヴァイオリニスト」とともに“観ても、聴いても、美しく、楽しいヴァイオリン・アンサンブル”を繰り広げます。ぜひ、ご来場ください。

と き 3月29日(月) 開場18時30分～ 開演19時

と ころ ジミー・カーターシビックセンター

出演者 高嶋ちさ子、12人のヴァイオリニスト、近藤亜紀(ピアノ)

入場料 シングル4,000円 ペア7,000円

※未就学児童は入場できません。当日は託児室を設けますので、利用される方は3月14日(日)までに、ジミー・カーターシビックセンターへお申し込みください。

入場券取扱所

ジミー・カーターシビックセンター

※2月11日(土) 9時からチケット販売開始

問い合わせ先

ジミー・カーターシビックセンター

☎(0847)67-3535

FAX(0847)67-3538



第20回けんみん文化祭 備北地区フェスティバル

入場
無料

備北地区から33団体(三次市17団体)が出場し、邦楽・舞踊・太鼓・大正琴など多彩な演奏・演技が繰り広げられます。今年度は20回目を記念し、備北地区で活躍する合唱11団体による混声合唱やエミッションスタジオのダンスも鑑賞できます。多くの皆様のご来場をお待ちしています。

と き 2月28日(日)
9時30分～16時

と ころ 庄原市民会館

問い合わせ先 けんみん文化祭備北地区フェスティバル実行委員会
(庄原市民会館内) ☎(0824)72-5453

第18回「備北の風土」写真コンテスト

備北の自然や生活文化を題材にした写真を展示します。

と き 2月26日(金)～2月28日(日)
9時～17時(最終日は16時まで)

と ころ 庄原市民会館

第20回備北短歌大会

名前入りの作品集を会場にて配布します。また、審査員による講評や入賞作品の発表を行います。

と き 3月6日(土) 12時～16時

と ころ みよしまちづくりセンター

問い合わせ先

広島県文化団体連合会備北支部事務局(庄原市民会館内)

☎(0824)72-5453

第8回 若い芽のコンサート



各種音楽コンクール上位入賞者や音楽学校生、音楽大学生など「未来の若き音楽家たち」のコンサートです。ピアノ・サクソフォン・フルート・クラリネットなどの演奏をお楽しみください。

と き 3月14日(日) 13時30分～

と ころ 三次市文化会館 大ホール

入場料 700円 ※当日券もあります

チケット販売所 三次市文化会館、CCプラザ、サングリーン、ジョイフル、三次音楽家協会

問い合わせ先 三次音楽家協会

☎・FAX(0824)62-6338

「ひと・かがやき」一行詩」入賞作品

「笑顔」「愛」「優しさ」をテーマに小・中学生、一般の皆さんに広く「ひと・かがやき」一行詩を募集したところ、1,221作品が寄せられました。審査の結果、次のとおり各賞を決定しました。多くの皆さんのご応募ありがとうございました。

三次市長賞

小学生の部
お母さんお父さん いのちをくれてありがとう
金 上 友 風さん (十日市小3年)

中学生の部
親切も意地悪も 必ず自分の所にかえってくる
岩 水 桂 亮さん (三良坂中2年)

一般の部
あなたの目 あなたの言葉 優しさいっぱいあふれてる
有 重 嘉代子さん (吉舎町)

広島法務局三次支局長賞

小学生の部
愛っていいね もらっても あげても
サイズはいろいろだけれど どんな大きさでもうれしいね
辻 明日香さん (川西小4年)

中学生の部
笑顔の花は一人じゃ咲かせられない
友だち、家族…周りの人がいて初めて笑顔の花は咲く
佐 藤 望 美さん (吉舎中2年)

一般の部
子どもたちの 涙と笑顔が道しるべ
田 中 宏 恵さん (山家町)

人権擁護委員特別賞

小学生の部
心がしずんでいる人に 自分の笑顔を分けてあげよう
眞 田 瑛理果さん (十日市小4年)

中学生の部
「がんばろう」そのひとことにはげまされ
ひとりじゃないって安心するんだ
佐々木 華 奈さん (三良坂中1年)

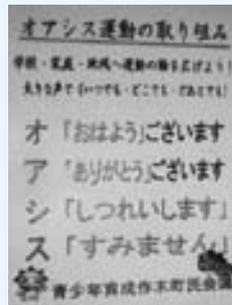
一般の部
笑顔は人生のダイヤモンド
井 清 孝 子さん (島敷町)

青少年育成だより

青少年育成三次市民会議は、三次市内の19町民会議で構成され、青少年の健全な成長を願い様々な事業を実施しています。

青少年育成作木町民会議

オアシスで あいさつ運動実施中!



作木町民会議では、今年度の重点事業の一つ「あいさつ運動」を展開しています。

あいさつ運動は、「オアシス」を合言葉として、家庭・学校・地域住民の皆さんに親しみをもちってもらい、大きな輪に広がっていくため、手作り看板を作成しました。

看板は、小・中学校・保育所・旧第一小学校跡・旧第三小学校跡・作木支所の6カ所に配付しました。

「スローガン「学校・家庭・地域へ運動の輪を広げよう!」大きな声で(いつでも・どこでも・だれとでも)」

青少年育成三次町民会議

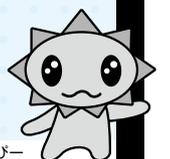
辻村寿三郎さん 母校訪問

平成21年11月13日、日本を代表する人形作家の辻村さんを、母校である三次小学校に招き講演会を開催しました。

児童らは、人形舞の実演を見たり、実際に人形に触れるなどとして、辻村さんの魅力に引き込まれてきました。

「今日は昨日と同じじゃ損。昨日より一歩出て一つでいいから何かやってみなさい。365日たったらすごいことになるよ」と辻村さんが優しく語られた言葉は、児童らの心に深く残ったようです。

三次町民会議は、こうした青少年のキャリア教育を今後とも支援していきます。



青少年のマスコット ゆっぴー

住宅ナビ



平成22年4月から 雇用促進住宅は 「三次市定住促進住宅」になります

●新規入居募集 (募集期間が早くなりました)

募集期間 3月5日(金)～15日(月)

入居可能日 4月3日(土)～

申し込み資格

- ①単身入居可。同居者のある場合は夫婦(婚約者、内縁関係を含む)、親子などの親族であること
- ②三次市へ住民登録をしている方、または住民登録を移すことが誓約できる方
- ③申し込み者・同居者に市税や料などの滞納がないこと
- ④入居する世帯の年間収入の12分の1の額が、

家賃額の3倍以上あること

⑤申し込み者・同居者が暴力団員でないこと
募集住宅

寺戸定住促進住宅、寺戸第二定住促進住宅、吉舎定住促進住宅、三良坂定住促進住宅

※空き室は、3月1日(月)から建築住宅課および各支所窓口を設置する募集要項で案内します。

※1階への入居は、原則「60歳以上の高齢者、障害者手帳を交付されている方、就学前の子ども」がいる世帯を優先します。

家賃額

(単位:円/月)

	寺戸住宅	寺戸第二住宅	吉舎住宅	三良坂住宅
5階	30,000	32,000	30,000	30,000
4階	31,000	33,000	31,000	31,000
3階	32,000	34,000	32,000	32,000
2階	33,000	35,000	33,000	33,000
1階	32,000	34,000	32,000	32,000

※家賃のほかに、共益費・駐車場使用料などの支払いが必要となります。
※地元の自治会等へ加入していただきます。



申し込みに必要な書類などは、3月1日(月)から設置する募集要項をご覧ください。
募集戸数を越える場合は、抽選となります。

問い合わせ先

建設部建築住宅課住宅営繕係 ☎(0824)62-6161 FAX(0824)62-6166
✉kenchikujutaku@city.miyoshi.hiroshima.jp または各支所地域づくり係

広告 発煙発火のおそれがあります

東芝エアコンをご愛用のお客様へ
再度のお詫びと重要なお願い

引き続きこのエアコンを
捜しています

エアコン室内ファンを回転させるモーターのリード線接続部から、発煙発火する可能性があります。無償にて点検修理をさせていただきます。

【対象製品】

東芝エアコン大清快LDRシリーズ (1998年9月～2000年6月製造)

東芝エアコン大清快YDRシリーズ (1999年9月～2001年3月製造)

LDR、YDRシリーズ以外

●ハウジングエアコン●石油エアコン●ガスエアコン●業務用エアコン (1999年11月～2002年1月製造)

詳細につきましては、
右記の窓口まで
ご連絡ください。

【ご連絡窓口】
フリーダイヤル
(通話料無料)

東芝キャリア株式会社
専用 TEL:0120-444-899

安全サービス推進室 〒416-8521 静岡県富士市蓼原336番地
専用 FAX:0120-445-175 受付時間 平日9:00～18:00 (土・日・祝日を除く)
本件につきましては、弊社ホームページでもお知らせしています。 <http://www.toshiba-carrier.co.jp/>

ご迷惑をおかけいたしました誠に申し訳ございません。
謹んで深くお詫び申し上げます。

ご連絡いただくお客様の個人情報は本件の点検修理のためにのみ利用し管理します。
なお、これらの業務に携わる協力会社にはお客様の個人情報を開示することが
ありますが弊社と同等の管理を行ないます。

(C31)

交通安全標語の募集

市内の上原交差点歩道橋に掲示する交通安全標語を募集しています。皆さんが日ごろから交通安全に寄せる思いや、気をつけていることなどを標語にして、ふるってご応募ください。

募集内容 17文字以内の交通安全に関する標語

応募締切 2月26日(金)まで

応募資格 三次市内に在住または通勤・通学している人

応募方法 応募する標語、名前、住所、性別、年齢、連絡先を明記し、危機管理課に郵送・FAX・メール等でご応募ください。

注意事項

- ・応募は応募者一人につき一作品とします。
- ・応募された作品に関する一切の著作権等については、三次市に帰属します。
- ・応募作品は、返却しません。

表彰 応募作品の中から、主催者が最優秀賞・優秀賞・佳作の各賞を選考し、春の全国交通安全運動にあわせて表彰を行う予定です。

主催 三次市・三次警察署・三次交通安全協会



応募・問い合わせ先

総務部危機管理課危機管理係

〒728-8501 三次市十日市中二丁目8番1号

☎(0824)62-6116 FAX(0824)62-2951

✉kikikanri@city.miyoshi.hiroshima.jp



三次市「地産地消の店」募集中!

「三次市地産地消の店」とは、三次産の農産物等を積極的に食材に使用した料理を提供している飲食店として市が認定したお店です。現在、市内の24店舗を「地産地消の店」として認定しています。

●応募資格

市内に店舗を構える飲食店で、次の4つの基準のうち2つ以上を満たす飲食店

- ①年間を通じて三次産の米をおおむね5割以上使用し、そのことを表示していること。
- ②米を除く三次産の農産物および加工品(原料の7割以上が三次産の農産物)をおおむね5割以上使用した献立を、年間を通じて1品以上提供し、そのことを表示していること。
- ③食材の仕入れに係る三次産の農産物および加工品の割合が仕入金額のおおむね5割以上を占めていること。
- ④三次産の農産物および加工品を使用した献立を今後も増やしていくという意欲があること。

●認定店のメリット

「地産地消の店」として認定されると、認定店であることを示す認定証

と認定プレートを交付します。あわせて、市の広報紙やホームページおよびケーブルテレビでの紹介など、地産地消を推進する飲食店として、積極的に認定店をPRします。

●応募方法

申請書に必要な事項を記入のうえお申し込みください。申請書は、市役所および支所にあります。また、ホームページからダウンロードできます。

●応募締切

2月26日(金)

●認定期間

認定日から3年間

申し込み・問い合わせ先

産業部農政課営農推進係

☎(0824)62-6164

FAX(0824)64-0172

✉nousei@city.miyoshi.hiroshima.jp



第4回はらみちを大賞 お母さんの詩コンクール 作品募集

優しさ、勇気、辛抱、親子のきずななどをテーマに、お母さんへの日ごろの感謝の想いを詩で表現してみませんか。5月9日(日)の母の日には、はらみちを大賞ほか各賞受賞者の表彰式を行います。皆さんからのたくさんのお応募をお待ちしています。

●募集内容

お母さんへの想いを詩にした作品

●対象者

広島県内の小学生

●応募方法

ハガキまたはハガキサイズの用紙に詩と住所・名前・年齢・電話番号を記入し、郵送またはご持参ください。応募作品は一人1点とします。

●応募先

はらみちを美術館

●応募締切

2月15日(月) ※当日消印有効

応募問い合わせ先

〒728-0405
三次市君田町泉吉田311-3
はらみちを美術館
(君田温泉森の泉内)
☎(0824)53-7021
☎(0824)53-2119

三次高等技術専門学校 生徒募集

広島県立三次高等技術専門学校では、平成22年4月入校生を募集します。見学はいつでもできますので、事前に連絡してください。

【募集訓練科等】

・自動車整備科

(期間：2年／18歳以上30歳以下)

・溶接加工科

(期間：1年／45歳未満)

・建築インテリア科

(期間：1年／45歳未満)

・OAビジネス科

(期間：6ヵ月／年齢制限なし)

【申し込み方法】

募集要項を請求のうえ、応募書類を提出してください。選考日・選考内容・合格発表日などについても募集要項をご覧ください。

【受付期間】

2月23日(火)まで

【その他】

雇用保険受給者で、ハローワークの指示により入校した人は、訓練修了日まで受給期間が延長されるほか、諸手当が支給されます。

申し込み問い合わせ先

広島県立三次高等技術専門学校
三次市十日市南6-14-1
☎(0824)62-3439

放送大学学生募集

放送大学は、「いつでも」「どこでも」「誰でも」学べる生涯学習機関です。テレビ・ラジオなどを利用して授業を行う正規の通信制大学です。

●募集学生

教養学部(全科履修生／選科履修生／科目履修生)

入学試験はありません。入学時期は年に2回(4・10月)。

人文、社会、自然、産業などの幅広い分野の科目を選んで学ぶことができます。

短期大学・専門学校の卒業生などは、2・3年次に編入学することができます。

大学院(修士全科目生／修士選科生／修士科目生)

修士全科目生は、入学者選考を行います。

修士選科生・修士科目生は、18歳以上であれば誰でも入学できます。

現職教員の方の専修免許状取得に利用できます。

●募集期間

教養学部、大学院修士選科生・修士科目生(平成22年4月入学)

2月28日(日)まで

資料請求・問い合わせ先

放送大学広島学習センター
〒730-0053
広島市中区東千田町1-1-89
☎(082)247-4030
☎(082)247-4461

三次市消防音楽隊員 募集♪

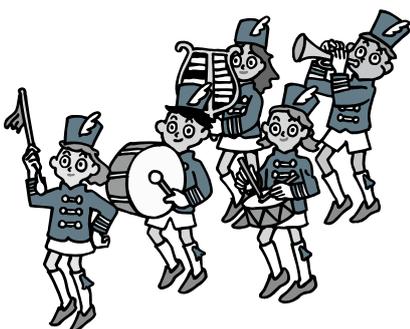
三次市消防音楽隊では、隊員を募集しています。特にトランペット・パーカッション(打楽器)の経験者を募集しています。

消防音楽隊は三次市消防団の音楽隊として、防火・防災の広報活動を中心に活動している吹奏楽のバンドです。吹奏楽の好きな方、私たちと一緒に演奏しませんか？ 皆さんからのご連絡をお待ちしています！

※プロのバンドではありません。

問い合わせ先

三次市消防音楽隊事務局
☎(0824)63-11192



広島県特定(産業別)最低賃金が改正されました。

特定(産業別)最低賃金	時間額	発効日
製鉄業、鋼材、鋳鉄铸件、可鍛铸铁製造業、その他の鉄鋼業	814円	平成21年12月31日
建設用・建築用金属製品、その他の金属製品製造業	783円	
はん用機械器具、生産用機械器具、業務用機械器具製造業	788円	
電子部品・デバイス・電子回路、電気機械器具、情報通信機械器具製造業	746円	
自動車・同附属品製造業	772円	
船舶製造・修理業、船用機関製造業	813円	
各種商品小売業	759円	
自動車小売業	767円	

上記以外の業種については、

広島県最低賃金 時間額 692円
(平成21年10月8日発効)

が適用されます。

また、上記産業に該当する事業所で働く労働者のうち

- ① 年齢18歳未満または65歳以上の人
- ② 雇入れ後6カ月未満の人で技能習得中の人
- ③ 主として清掃または片付けの業務に従事する人
- ④ 上記の産業において「特定の軽易業務」に主として従事する人には、「広島県最低賃金」が適用されます。



問い合わせ先
広島県労働局賃金室
☎(082)221-9244

広島北部地域職業訓練センター 訓練講座等・案内

職業訓練

※時間は変更になる場合があります。

講座名	期間	時間	定員(人)	受講料(会員)	
				受講料(一般)	受講料(一般)
監督者訓練第3科 (人の扱い方)	2/18・2/19	木・金	9:00~16:00	15	15,000円(昼食費込) 18,000円(昼食費込)
パソコンみっちり20日間コース	2/22~3/19	月~金	13:00~16:00	20	30,000円(テキスト代別) 30,000円(テキスト代別)
Access基礎マスターコース	2/22~3/29	月・木	18:30~20:30	20	10,000円(テキスト代別) 12,000円(テキスト代別)
課長実践研修	2/23・2/24	火・水	9:00~16:00	20	18,000円(昼食費込) 21,000円(昼食費込)
Excel (ステップ2 グラフ・関数編)	2/23~2/25	火・水・木	13:00~16:00	20	6,000円(テキスト代別) 8,000円(テキスト代別)
Excel マスター関数コース	2/25~3/25	月・木	18:30~20:30	20	9,000円(テキスト代別) 11,000円(テキスト代別)
Excel (ステップ3 関数・データ機能編)	3/2~3/4	火・水・木	13:00~16:00	20	6,000円(テキスト代別) 8,000円(テキスト代別)
接遇対応訓練 (一般のおよび応用マナー)	3/12	金	9:00~16:00	20	5,000円 6,000円
監督者訓練第4科 (安全作業のやり方)	3/16・3/17	火・水	9:00~16:00	15	15,000円(昼食費込) 18,000円(昼食費込)

※定員になり次第、受付を締め切らせていただきます。ご了承ください。

- 【参考】 その他にも三次市緊急委託訓練講座を開設しています。
市内事業所・三次市民の方は無料で受講していただけます。
詳細はホームページを参照してください。
申し込み・問い合わせは訓練センターまでお願いします。

申し込み・問い合わせ先 広島北部地域職業訓練センター

☎☎(0824)62-8500 ✉info@nhvtc.ac.jp 🌐http://www.nhvtc.ac.jp/index.htm

美しく、ただ歩くだけで
体がどんどん引き締まる！

ポスチュア・ウォーキング教室 受講生募集 (全3回)

ポスチュアとは英語で「姿勢」の意味。ポスチュア・ウォーキングは、日常生活でどこでもできるエレガントで美しい歩き方のことです。正しい歩き方は全身運動にもなり、特にヒップアップや脚の引き締め、そして心身の若返りに効果があるとされています。

道具を使わず、ただ歩くだけで体がどんどん引き締まる…、そんな健康的な歩き方を一緒に学んでみませんか。

と き 〈第1回〉3月6日(土)、〈第2回〉3月13日(土)
〈第3回〉3月20日(土)
(時間はいずれも10時～11時30分)

ところ 粟屋小学校体育館
講師 板橋千代美さん(ポスチュアスタイリスト)

受講料 無料
準備物 運動ができる服装、屋内用の運動靴
申し込み締切 3月2日(火)

申し込み・問い合わせ先
地域振興部地域振興課ひとづくり係
☎・FAX(0824)64-2832
✉chiiki@city.miyoshi.hiroshima.jp



第22回江の川親水マラソン 参加者募集!

みんなで爽やかランニング!

当日は、尾関山公園でさくら祭も開催されます。春の三次を満喫してみませんか。

と き 4月4日(日)
9時30分～(雨天決行)
ところ 十日市親水公園グランド発着コース
種目 4.2kmコース、10.5kmコース
参加料 幼児/無料 小・中学生/1,000円
一般/2,000円

申し込み方法
三次商工会議所、CCプラザ、サングリーン、各金融機関などに備え付けの所定の申込用紙に必要事項を記入のうえ、2月26日(金)(当日消印有効)までにお申し込みください。
※当日参加は受け付けできません。

申し込み・問い合わせ先
江の川親水マラソン実行委員会
(三次商工会議所内)
☎(0824)62-3125 FAX(0824)63-5200

主な行事

3月●March

みよし運動公園(東酒屋町) ☎(0824)62-1994 FAX(0824)64-0344	
7日(日)	三次市長旗争奪サッカー大会 ミズノファミリースポーツイベント
13日(土)	三次地区高校サッカー1年生大会
14日(日)	三次市長旗争奪サッカー大会
15日(月)～ 17日(水)	はじめてみよう!硬式テニス
20日(土)・ 21日(日)	三次市長杯少年サッカー大会
21日(日)	高校野球春季地区大会
22日(月・祝)	八次中学校サッカー送別会
27日(土)・ 28日(日)	高校野球春季地区大会
28日(日)～ 30日(火)	西日本サッカーフェスティバル

広島県立みよし公園(四拾貫町) ☎(0824)66-3366 FAX(0824)66-3370 http://miyoshi-park.jp/	
6日(土)	エンジョイ!フットサルリーグ
7日(日)	県北バスケットボール順位決定トーナメント戦
9日(火)	第18回ミズノ杯パークゴルフ大会
13日(土)	とれたて野菜市
14日(日)	第33回北部家庭婦人バレーボール連盟大会
16日(火)	パークゴルフともえ会月例会
19日(金)・ 20日(土)	ソフトテニス広島県少年男女強化合宿 (1日目、2日目)
21日(日)	三次チャレンジカップ'10 第8回6人制バレーボール大会 男子の部
22日(月・祝)	三次チャレンジカップ'10 第8回6人制バレーボール大会 女子の部
27日(土)・ 28日(日)	中国高等学校バスケットボール選手権 三次地区予選(1日目、2日目)

※日程が変更になる場合があります。

行 事 名	日 時	対 象
三次市立図書館 ☎(0824)62-2639 FAX(0824)63-2861		※場所はいずれも2階(量の部屋)です。
このほんだいすきぶーさんの会	3月6日(土) 10:30~	幼児から
ぐるんぱ	3月10日(水) 10:30~	乳幼児から
たんぼぼ	3月20日(土) 14:00~	幼児から
君田図書館 ☎・FAX(0824)53-7050		
ばんびのお話し広場	3月21日(日) 13:30~	幼児から
布野図書館 ☎(0824)54-2111 FAX(0824)54-2429		
絵本の会「空色のたね」	3月20日(土) 10:30~	幼児から
作木図書館 ☎(0824)55-2115 FAX(0824)55-7010		
絵本の会「どんぐり」	3月13日(土) 10:30~	幼児から
吉舎図書館 ☎(0824)43-3444 FAX(0824)43-7272		
おはなし広場	3月10日(水) 10:30~	幼児から
おはなし広場春休みスペシャル	3月28日(日) 11:00~	幼児から
三良坂図書館 ☎・FAX(0824)44-2749		
おはなし会	3月16日(火) 10:30~	幼児から
三和図書館 ☎(0824)52-3739 FAX(0824)52-3740		
読書会	3月3日(水) 13:30~	一 般
絵本の広場	3月13日(土) 14:00~	幼児から
おひざにだっこのおはなしたいむ	3月19日(金) 11:00~	乳幼児から
甲奴図書館 ☎(0847)67-3532 FAX(0847)67-3538		
「へびくんのおさんぽ」のお話し会	3月20日(土) 14:00~	幼児から

**第9回 「図書館へ行こう」開催！
三次市立図書館の読み語りボランティアグループ大集合**

- と き 3月13日(土) 13時30分~
- と ころ 三次市福祉保健センター4階ふれあいホール
- 内 容 絵本の読み語り、紙芝居など 対象は幼児から

三次市立図書館 古本リサイクル市

- と き 3月13日(土) 10:00~
- と ころ 三次市福祉保健センター1階ロビー

水を飲んで空腹が満たされるなら、肥満にならない。しかし水分を取ってもなお食べ、脂肪を蓄えようとするからこそ、人類は飢餓にも生き残り、文明を築きあげたのである。ところがいまや、その人類の生理ゆえに肥満への道をまっしぐらに進んでいる。(訳者あとがきから)

世界の肥満人口は16億人以上といわれ、飢餓人口7億人を大きく上まわり増え続けている。糖尿病、高血圧、心臓病などは肥満と大いに関連があるといわれているが、それらの医療コストは喫煙によるそれをはるかに上回る。世界に広がる意外な「太る」原因を分析し、その対処法を提案する。

あなたは、なぜ太ってしまうのか？

著/バリー・ポプキン
訳/古賀林 幸
出版社/朝日新聞出版



新着情報

『周期表』 ゆかいな元素たち!

絵/サイモン・バシヤー
文/エイドリアン・ディングル
訳/藤田 千枝
出版社/玉川大学出版部



世界を作っているいちばんおおもとのもの、それが元素です。その元素を、並べて表にしました。それが周期表です。縦の列は科学的に似た性質を持つ仲間が並んでいきます。

この本では、性質が似ている縦のグループごとに、その元素の個性(キャラクター)を紹介しています。でもなかには、その名前をあまり聞いたことのない「アインスタイニウム」や「メンデレビウム」など、グループからはみ出したものも登場します。

そのユニークな名前にも負けないキャラクターたち。ぜひ、お気に入りのキャラクターをみつけてみてください。

みわ児童合唱団 第15回定期演奏会

小学校3年生から中学校3年生までの14名が活動するみわ児童合唱団の定期演奏会を、次のとおり行います。1年間の活動の成果をぜひお聴きください。

●とき

3月20日(土)
開場17時30分 開演18時

●ところ

みわ文化センター
サンホール

●入場料

シングル 700円
ペア 1,000円

※当日券もあります。

●チケット販売所

みわ文化センター、みわ児童合唱団、松本モーターズ

●問い合わせ先

みわ児童合唱団
(保護者会・松本)

☎(0824)52-2614
☎(0824)52-3864



●主な行事

奥田元宋・小由女美術館 [3月10日(水)休館]

☎(0824)65-0010 FAX(0824)65-0012

3月1日(月)・3月30日(火) 開館時間延長日(21時まで開館)
お月見とロビーコンサートをお楽しみください。

はらみちを美術館

[2月16日(火)臨時開館、2月17日(水)・18日(木)臨時休館]

☎(0824)53-7021 FAX(0824)53-2119

～2月15日(月) 広安祥苑「福寿」書作展

2月19日(金)～3月15日(月) 炉辺愛の愛ある涙展

三良坂平和美術館 [月曜休館]

☎・FAX(0824)44-3214

2月20日(土)～3月14日(日) さこももみ絵本原画展

3月20日(土)～4月11日(日) 岩絵の具に魅せられて
日本画三人展

美術館あーとあい・きさ [月曜休館]

☎・FAX(0824)43-2231

2月16日(火)～2月28日(日) 吉舎町内児童生徒作品展
(高校生の部)

三次市文化会館

☎(0824)63-6335 FAX(0824)63-6337

3月14日(日) 第8回若い芽のコンサート

3月15日(月) 市・県民税(住民税)申告相談受付

3月22日(月・祝) 三次高校吹奏楽部第29回定期演奏会

広島県立歴史民俗資料館(小田幸町)

☎(0824)66-2881 FAX(0824)66-3106

～3月22日(月・祝) 冬の展示会
「江の川 瀬・淵の民俗
一川と生きる」

2月19日(金)～5月9日(日) 歴史民俗展示
「古写真で見る県北の暮らし」

3月6日(土) 文化財講座
「江の川の瀬・淵の民俗」

3月14日(日) 歴風トーク
「埋蔵文化財保護行政の現状と課題
ー遺跡の発見から保存活用までー」

みんなの広場

俳句

投稿者 錦 武志さん(十日市中)

一陣の 落葉渦巻く 旋風

田も畑も 野も奥備後

星冴ゆる

晴れし日の 障子にうごく

花の影



あなたの作品を「広報みよし」に掲載してみませんか。

あて先 〒728-8501

三次市十日市中二丁目8番1号

三次市総務部 秘書広報課 「みんなの広場」係

✉hisyo@city.miyoshi.hiroshima.jp

※お名前(ペンネーム可)・住所を必ず記入して投稿してください。

俳句、短歌、写真、絵はがきなど紙面に掲載できるものなら何でもOK。

人口の動き

2月1日現在
()は対前月比
※外国人登録を含む

人口総数……58,497人(-60人)

男……27,658人(-28人)

女……30,839人(-32人)

世帯総数……23,836世帯(-15世帯)

1月の気象

気象庁(三次地点)
気象統計資料による

観測日が不足しており、
数値に十分な信頼性がな
いため、1月の気象情報
は掲載しません。

交通事故 多発予報

警戒日
交通事故発生の可能性がもっとも高い日

警戒日……3月4日(木)

北部ブロック警戒日……3月30日(火)

路線別注意日(R54)……3月10日(水)

県下一斉警戒日……3月3日(水)

求人・求職状況

12月分 ハローワーク
三次

月間有効求職者数……1,297人

月間有効求人数……964人

月間有効求人倍率……0.74倍

求人募集・仕事の相談はハローワークへ!

☎(0824)62-8609 FAX(0824)62-1859

2月の納税

納税相談はいつでも気軽にご相談ください

●国民健康保険税(8期)

納期限は3月1日(月曜日)です

【納付方法について】 財務部収納課収納係

☎(0824)62-6127 FAX(0824)62-6137 ✉shunou@city.miyoshi.hiroshima.jp

【課税内容について】 財務部課税課市民税係

☎(0824)62-6122 FAX(0824)62-6137 ✉kazei@city.miyoshi.hiroshima.jp

地産 vol.20 地消

Miyoshi Story

みよし物語

三次産農産物をふんだんに使った

三次市地産地消認定の店を

ご紹介します。

「おいしい三次」をどうぞ召し上がれ。



い
ち
お
し
っ

海の恵みカレー【850円】

三次産の野菜をじっくり煮込んだ特製カレーは、スパイスが効いたなかにも野菜の甘みをしっかりと感じることができません。また、島根県海士町産のイカのフライはプリプリとした歯ごたえがおいしい一品。山の幸と海の恵みの両方が味わえるお得なメニューです。

あか ねこ 赤猫

卑弥呼蔵 たべもの屋

三次町1144-1 ☎(0824)63-1713

営業時間 12:00~20:00

定休日 毎週火曜日・毎月第1水曜日



今回は、みよし本通りの北にある「赤猫」をご紹介します。こちらは旧酒蔵の跡地を利用したお店で、これまで「御宝屋café」として親しまれてきましたが、2月4日リニューアルオープンしました。

店内に一步入ると、薪ストーブや学校の椅子、古い看板など、昔懐かしいものがたくさん飾られているのに、なぜか新しい…そんな不思議な空間が広がります。「日常の忙しさを忘れて、ただただゆっくりと心を落ち着かせる居場所になれば」というお店のコンセプトどおり、トイレにはベビーベッドなども備え付けられており、訪れた人みんなにやさしいお店づくりがされています。

そして、お店づくりのもう一つのキーワードは「まちづくり」。三次市を元気にしたいという思いから、老若男女を問わず多くの人がこの場所に集えるようにと元酒蔵を生かしたさまざまなイベントを開催されています。また、「都市と農村」の交流だけでなく「地方と地方」の交流にも目を向け、海の町である島根県海士町との交流も積極的に行われています。

「今も日々進化しているんですよ」という言葉どおり、赤猫は毎日新しい顔をみせてくれます。地元産のおいしいものを味わいに出かけるのはもちろん、本当の自分、この町の未来を見つけに出かけてみてはいかがでしょうか。



地産地消の店認定基準 ※4項目のうち2つ以上あてはまること

- 年間を通じて三次産の米を5割以上使用
- 三次産農産物を5割以上使用した献立を、年間を通して1品以上提供
- 食材仕入れ金額の5割以上が三次産の農産物
- 今後も三次産農産物を積極的に使用する意欲がある

特選食材 元酒蔵の澄みきった水

こちらのお店は旧万寿の井酒造の倉庫を利用したもので、水のおいしさには定評があります。この澄みきった水（トウモロコシ）の美しさを耳でも体感してもらおうと庭には「水琴窟」が作られています。心癒される音色をぜひ体感してみてください。また、こちらで食事をした方には、無料で水を提供しているそうです。訪れる際はペットボトルをお忘れなく！



お知らせ

平成22年4月から
市役所の開庁時間が変わります！

平成22年4月1日以降の開庁時間
8時30分～17時15分

※一部の施設では開庁時間が異なります。

問い合わせ先 総務部総務課職員係
☎(0824)62-6105 ☎(0824)62-6137
✉soumu@city.miyoshi.hiroshima.jp



携帯電話でも三次市の情報を提供しています。QRコードをバーコード読み取り機能付携帯電話で読み取ってください。

三次市携帯電話サイト

<http://www.city.miyoshi.hiroshima.jp/i/>

※一部の機種で、コンテンツの内容が正しく表示されない場合があります。あらかじめご了承ください。

発行/三次市 編集/総務部秘書広報課
〒728-8501 広島県三次市十日市中二丁目8番1号

☎(0824)62-6103 ☎(0824)62-6223

✉hisyo@city.miyoshi.hiroshima.jp

三次市ホームページ <http://www.city.miyoshi.hiroshima.jp/>